

# 指導案(テーマ:牛乳と社会) 牛乳パックの工夫から社会の工夫を考える

対象学年 小学校6学年

1. タイトル：牛乳パックからやさしさを学ぼう（バリアフリーデザイン）
2. 目標：牛乳パックの切り欠きはバリアフリーの意味があることを理解する
3. 生活や学習の事前の状況：道徳の学習（福祉にかかわる内容）
4. 指導内容

	支援及び留意点 ①②…教師の問いかけ、○留意点、・想定される児童の発言、→教師の発言	資料
導入	① 2つのパックの違いをさがしましょう。 ○牛乳パックには、切り欠きがあることに気づかせる。 ○児童の牛乳パックとの違いにも目を向けさせる。 →大きいパックにはどうして欠けている部分があるのかな？	★パックのちがいがさがしクイズ
展開	②クイズ「この欠けている部分（切り欠き）は何のためにあるのでしょうか？」 A 品質チェック済みのしるし B 製造工程で牛乳をカウントするときにひっかける C 牛乳であるというしるし →答えはC、2つの意味があります。 1.目の見えない人に牛乳だよと教えるしるし。 2.牛乳パックの開け口の反対側を教えるしるし。 これはバリアフリーデザインと言います。  ※ユニバーサルデザイン（みんな）、 バリアフリーデザイン（お年寄りや障がい者）	△必要に応じて、3択クイズを作成、活用
つなげる	③牛乳以外にも、目の見えない人たちにやさしい商品があります。身近なものを探してみましょう。  (例) ・シャンプーボトルの刻み ・電話機の「5」のボッチ（5の位置を知らせる） ・缶入りのお酒の上部の点字（点字で「お酒」） など	●牛乳パック（1L）と紙パックジュース（1L）の空き容器

## 5. 評価の観点

牛乳パックの切り欠きはバリアフリーの意味があることを理解することができたか

# 指導案(テーマ:牛乳と社会) 牛乳パックの工夫から社会の工夫を考える

## 指導のための補助教材

### 1.★ちがいがさぐイズ



### 2.△選択クイズ(例)

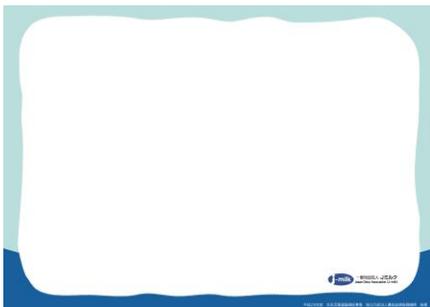
Q この切り欠きは何のためにあるのでしょうか？

- ①品質チェック済みのしるし
- ②製造工程で牛乳をカウントするときにひっかける
- ③普通牛乳であるというしるし

### 3.●牛乳パック(1L)と紙パックジュース(1L)の空き容器

のちの学習につなげるために、準備し、自由に閲覧できるようにしておくといでしょう

注意 1. 以外の補助教材は、様式をご活用ください



## 【給食の献立と連携が必要な食材】

牛乳

### ここがGood!

- 本短時間指導の活動を総合的な学習の時間で、例えばアイマスク体験や盲導犬の学習をする際などに取り入れて頂くと、身近な例を通して関心が高められます。また、牛乳パックを通してやさしさを学んでいくミスマッチさは、子どもたちの学びたさを支えていきます。導入部分で違いを探すことで参加意識が高まるのも良いと思います。
- 「切り欠きは何のためにあるのでしょうか？」という質問は、「切り欠き」という言葉を知らない子どもたちにとっては考えようとする意欲が高まらないのです。実際に「切り欠き」を触って子どもたちが「切り欠き」の名前を知りたいと思ったら、その時、子どもたちの中に「切り欠き」という言葉が入って行きます。
- 本指導の「つなげる」の場面では牛乳パックの例を足場に、目に見えない人に対するやさしい商品の例を考えます。牛乳パックが足場となって学びやすく、また学びたくなる工夫があります。

監修・評価 武庫川女子大学 専任講師 藤本勇二 先生